

AEON



株主の皆さまへ

第17期中間株主通信 2012.2.21 → 2012.8.20

株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343

遊びを通じた健全な子育てに向けて

代表取締役社長

土谷 英津子



当上半期の概況

当期は、昨年から進めてきた個別店舗の客層に応じた遊戯機械の品揃えの見直しにより、幼児分野の強化や孫同伴のシニアポイントを付与する「イクジー会員制度」の導入に加え、今期当社の大きな政策課題である「イオンファンタジーブランド」の確立にむけた取り組みを推進。店舗拡大等を実施し、国内既存事業の収益力向上を進めてきました。

当上半期、新規にモーリーファンタジー船橋店、モーリーファンタジー福津店、ファンタジーアイランド八戸田向店の3店舗を出店し、国内直営店舗は319店舗となりました。

また、海外子会社のイオンファンタジー北京、イオンファンタジーマレーシア、イオンファンタジータイランドについては、当社の成長戦略の中で、海外事業が財務諸表に与える重要度が増すと見込まれるため、今期より連結することに決定しました。

これにより、当第2四半期累計期間の連結売上高は219億12百万円、営業利益15億81百万円、経常利益15億87百万円、四半期純利益7億38百万円となりました。

国内事業は営業利益で前年比8.1%増、四半期純利益で27.8%増と堅調に推移しております。

国内事業の取り組み

‘イオンファンタジーブランド’の確立による現場力強化にむけた取り組みを推進。特にお客さまや従業員等各ステークホルダーに対する取り組みとして、当社キャラクターララちゃんを中心とした「モーリーファンタジーのなかまたち」をブランドメッセンジャーと位置づけ、オリジナル遊戯機械の導入や販売促進にも直結するモーリーファンタジーの絵本配布、他社とのコラボレーションを行いました。

キャラクターで装飾したオリジナルゲーム機を5機種、それぞれ100台、合計500台投入し、幼児を中心に多くのお子さまに楽しんでいただいております。当社キャラクターの絵本配布も含めたこれらの取り組みが幼児部門の強化につながり、イオンファンタジーらしい差別化された店づくりを行うことができました。

ファンタジースキッズガーデンの改装店舗ではモーリーファンタジーの世界を表現する「ララちゃんハウス」を展開し、世界観の構築に取り組んでいます。

また、社内の組織力向上の取り組みとして、‘現場解決型組織’への進化にむけ、現場第一線を起点とした既存57店舗の活性化を実施、実施店舗は前年同期比で2桁の伸びとなっています。



ララちゃんハウス

海外事業の取り組み

今期から連結対象となる海外事業については、積極的な先行投資を行い、8月20日までに中国で5店舗、マレーシアで3店舗を出店し、いずれも好調に推移しております。さらには新たな成長市場となるタイにおいて子会社を設立いたしました。その結果、海外の累計店舗数は8月20日現在中国9店舗、マレーシア23店舗まで拡大させるとともに、それぞれの既存店売上高伸び率が中国で15.8%増、マレーシアが21.4%増となるなど、確実に収益の向上を進めております。

なお、タイの1号店は本年11月開店を予定しております。



マレーシア
ファンタジーキッズーナ

通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高450億円、営業利益37億円、経常利益37億円、当期純利益18億円と増収増益を予定しております。また、1株当たり配当金につきましては、年間30円を予定しております。

今後とも株主の皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



SPECIAL
Aeon
Fantasy
FEATURE



対談

医学博士

堀口 逸子先生

● 感染症予防ゲーム

土谷社長：本日はよろしくお願ひ致します。先生には、一昨年より感染症予防ゲームなど、公衆衛生の分野を中心に、さまざまなことをご指導ご協力いただいております。本当にありがとうございます。

堀口先生：私どもの方も、御社の売場で、開発したゲームを実際を使用することによって、その効果を評価をすることができました。また、従業員さんも積極的にご協力していただきありがとうございました。御社やイオンのショッピングセンターで実施することによって、普段、感染症に興味のない人たちの声も聞けて、今後、どのように働きかけるかを考えるきっかけとなり、非常に感謝をしています。

土谷社長：感染症は、保護者さまの関心が非常に高く、先生の協力をいただきながら、実際に全国の店舗で感染症ゲームを実施したところ、わかりやすく、お子さまも学ぶことができると大変好評をいただきました。

● ララちゃんはたからもの

土谷社長：先生は、お店で当社のメインキャラクター「ララちゃん」とお会いしていると思いますが、ララちゃんの印象についていかがでしょうか。

堀口先生：ララちゃんは特に女の子に人気がありますね。イベントで、イオンファンタジーでは女の子の方が多いというのが特徴です。ララちゃんの影響があるなど。キャラクターを使って子どもたちに伝えていくことができるということは一つの発見で、宝物なんだと感じました。

土谷社長：ララちゃんは特に女の子に人気で、マレーシア、中国でもララちゃんは人気があり、国内外問わず大人気です。

堀口先生：私もララちゃんに呼びかけて、「ララちゃんお家に帰ったら何するの?」って言ったところ、手を洗って、ララちゃんがジェスチャーをしてくれたので、子どもたちにも伝わったのかなと思います。子どもたちがファンタジーさんで生き生き遊んでいる様子を見てわかりました。

土谷社長：先日、ララちゃんが一年ぶりに被災地域の大船渡に行き

ました。大船渡に店はないのですが、去年イベントと一緒に遊んだ子どもたちが、今年も一緒に遊びたいとララちゃんの周りにバーストと走ってきました。ララちゃんの持つ世界観の強さを感じましたね。

堀口先生：お母さんが手を洗いなさいということを毎日毎日言うのも大変ですが、ララちゃんもやっていたよねとか、そういうような声かけが大事な要素なのかなと思います。

土谷社長：そうですね。いまでは、お母さまのララちゃんファンも来てくれるようになり、親子2世代で楽しんでいただくようになりました。今後、ますます、ララちゃんには、活躍してもらいたいと思います。

(株)イオンファンタジー
代表取締役社長
土谷 美津子



● その国々にあわせて

土谷社長：当社はマレーシアや中国にも進出しています。日本で好評のゲームを使った感染症予防のイベントは海外でもやってみたいのですが、いかがでしょうか。

堀口先生：以前カードゲームを作った際、海外でも使えるようにしたのですが、政府の衛生対策が各国で少しずつ違うので、内容的には各国の事情にあわせて精査する必要があると気づきました。ただし、共通の部分もあるので、万国共通なものをベースに、その国の実態に照らし合わせて改善する必要があると思っています。また、国によって、疾病の違いがあるのも重要です。

に聞く

▶堀口先生プロフィール

順天堂大学医学部 公衆衛生学教室助教 医学博士

- 専門は公衆衛生学。近年は、リスクコミュニケーションとして、感染症や食の安全、歯科医療情報などをテーマとしています。
- 厚生労働科学研究費を得て、リスクコミュニケーションに必要なツールを、ゲームシミュレーションを利用し開発。
- リスクコミュニケーションは、食物アレルギーとその表示に関する研究がきっかけで始まりました。

土谷社長：中国とかマレーシアなど海外でお話しをしていると、衛生管理ということに対して非常に関心が高いと感じます。お母さま方は特にそうですし、政府そのものも非常に高い関心を持っています。国の特性に気をつけながら、その国の子どもたちに役立つものを進めたいと思います。

●楽しみながらつたえたい

土谷社長：感染症予防の教材で、現在の開発状況について教えてください。



医学博士
堀口 逸子先生

堀口先生：現在、子どもたち向けに、手洗いをテーマにした紙芝居を作成中です。平面の紙芝居だけでなく手洗いの動きがあるものです。作成の過程で、実際に子どもたちにしてみせる方々にご意見を聞いています。保育園、幼稚園、学校というと教育的な側面があるのですが、御社の場合は教育機関ではなくて、遊びがメインなので、楽しさという要素についてコメントを沢山いただけるところが違いますね。そういうところにアドバイスいただけるのはすごくありがたかったです。伝えねばならないところと、楽しさのバランスをとることがすごく大事ですね。

土谷社長：楽しく教えるということに関しては我々の方が経験はあるかもしれませんが。我々の従業員はお子さんと楽しく接することが大好きですから。

堀口先生：御社の何人かにゲームの使い方などを一回レクチャーさせていただくと、すぐに各店舗でやっていただけるという横の広がりがあります。一つの保健所でやったとしても横の保健所に広がっていくというのは難しいですね。

土谷社長：当社は教育担当者に教えていただければ、真摯に取り組み、全国で広く実施できるということも強みですね。

●お客さまの安全・安心のために

土谷社長：これからインフルエンザの季節になってくるのですが、予防について、どうやって子どもたちに伝えていけば良いでしょうか。

堀口先生：感染症だけを勉強させるとするのはあり得ません。普通のゲームで、日常生活の中でやっていることが注意しなくても必然的に予防行動につながっていけば良いのかなと思っています。インフルエンザも毎年流行していますが、まず、集団でいるとどうしてもリスクが高くなるということを保護者の方にも理解をしていただくことです。だからといって、ひとりぼっちを推奨するわけではなく、みんなで気をつけることによって、そのリスクが下げられることをお互いに理解することが重要なんです。

土谷社長：我々も子どもさんが沢山来られる施設ですので、情報の提供と同時に、できる限り我々の施設で感染するということがないような予防策をとっていく必要があると感じています。このようなことも、いろいろ教えていただければと思います。

堀口先生：御社は、子どもたちの相手をしているスタッフが、直接保護者の方々と接しておられ、私たちより、非常に強いパイプをお持ちだと思います。そのスタッフにちょっとした専門家からの情報があれば保護者の方々へとても良い情報提供ができるかと思います。

土谷社長：今後、是非そういったスタッフを育てていきたいと思えますので、一緒に取り組んでいただきたいと思えます。安全安心で、かつ、衛生的な施設を維持し、専門的な知識をスタッフみんなで一緒に学んでいけるような会社を目指していきたいと思えますので、今後ともよろしくお願い致します。

経済発展を続けるアジアに向けて注力！

当社の事業の更なる発展のため、アジアへの進出を加速しています。今、まさに経済発展を続け、子育てや教育に熱心なエリアでビジネスモデルの構築に取り組んでいます。

中国においては、8月20日現在9店舗を展開。遊具の「安全・清潔」が強みとなっており、衛生管理を徹底することで差別化となっています。当社キャラクター「ララちゃん」「イオくん」のショーやイベントが子どもたちに大人気で、この下期も続々と出店を計画しております。

マレーシアにおいては、現在23店舗を展開。子どもに特化した室内遊園地業態が注目を集め、イオングループ外のSCデベロッパーからも多くの出店要請を頂いております。

また、タイにおいては5月に現地法人を設立。第1号店出店に向け、グループ各社とも協力しながら準備を進めております。

日本で培ったキャラクターショーなど「エンターテインメント」「安全・安心」のノウハウを、海外においても活用して多店舗化を推進していきます。

CHINA

永旺幻想(北京)儿童游乐有限公司

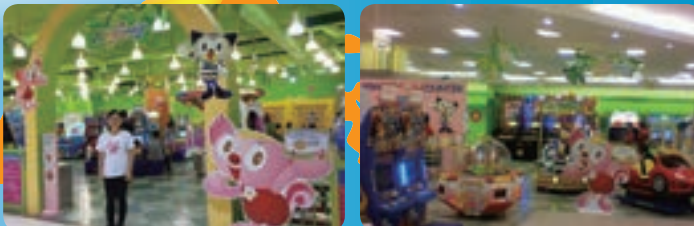


THAILAND

AEON Fantasy(Thailand)Co., Ltd.

MALAYSIA

AEON Fantasy(Malaysia)Sdn.Bhd.



● 海外子会社社長からのごあいさつ

CHINA



当社は2007年9月に現地法人設立後、2008年10月に北京市1号店を皮切りに2012年8月20日現在、北京、天津、深圳、东莞に9店舗展開しております。

このうちイオングループ内は4店舗、グループ外店は5店舗と、今期から積極的に外部出店も進めており、大手ディベロッパーからの出店要請を数多く受け、今期末までに二桁の出店を予定しております。

我々は創業から3年をかけ、安心・安全・清潔で楽しいお店作りを目指し、その結果、お客さま並びに外部ディベロッパーからも評価を受け、出店拡大戦略が実現可能な状況になって参りました。

現在、キッズーナ業態並びに100坪の小商圏フォーマットの実験も行っており、更には他の省の出店調査も推進し、中国事業拡大を進めております。



永旺幻想(北京)儿童游乐有限公司
(イオンファンタジー北京)
董事総経理

藤原 信幸

MALAYSIA



2011年2月からスタートした当社ですが、マレーシアのお客さまに順調に暖かく受け入れられ、好業績を残しています。合計特殊出生率が2.6人という当地において非常に成長性の高いビジネスと認識しています。

顧客調査から、明るく安全で清潔な環境ゆえ家族で安心して楽しめるという結果があげりましたが、これは当社の顧客に対してのコミットメントの強さを示すものと考えます。将来、子どもたちがモリーファンタジーで楽しく遊んだ思い出が残るような施設にまで発展できるよう邁進する所存です。

まだ成長段階にあるこの業界において、イオンのDNAを礎に当社独自の社風を築いてまいります。そして、エンターテインメント業界においてナンバー1の“Fun Company”としてマレーシアの国民に愛されるよう更に努めてまいります。



AEON Fantasy (Malaysia) Sdn. Bhd.
(イオンファンタジーマレーシア)
Managing Director

Chong Swee Ying
(チョン スイー イン)

THAILAND



イオンファンタジータイランドは2012年5月23日に設立致しました。1号店を今秋、バンコク市内に開店する予定です。

タイ国内において、「遊びを通じた子どもの健全な育成」を目指し、「子ども向け室内遊戯施設」における圧倒的No1企業となるべく邁進してまいります。

タイでは子ども向けの教養娯楽に関する支出は安定して伸びております。また、顧客調査でも「子ども向け室内遊戯施設」に対してのニーズは相当な高さです。

当社は、室内公園「Kidzooona」とメリーゴーランドを核とした「Mollyfantasy」を組み合わせた魅力的な「子ども向け室内遊戯施設」を展開してまいります。同時に、タイにおいて子どもを中心とした社会貢献活動を推進してまいりたいと考えております。



AEON Fantasy (Thailand) Co.,Ltd.
(イオンファンタジータイランド)
Managing Director

福森 博崇

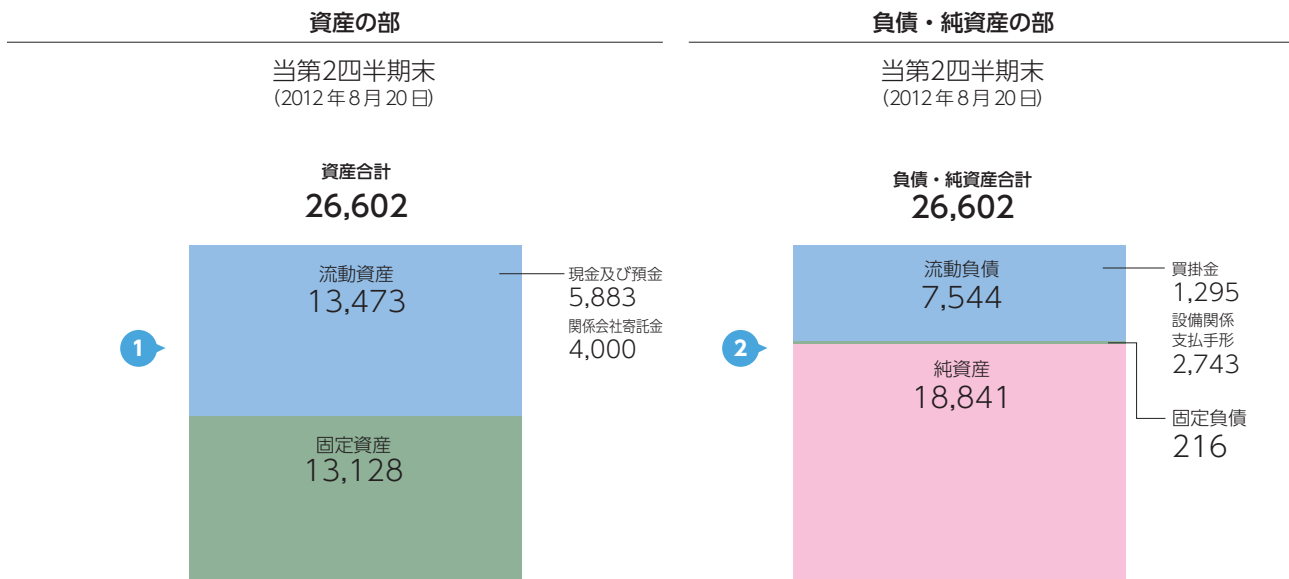
業績サマリー

(2012年2月21日から2012年8月20日まで)



資産・負債・純資産の状況

(単位: 百万円)



point 1 資産合計

総資産は266億2百万円となりました。これは、新規出店や活性化等の設備投資に伴う有形固定資産を取得したこと等によるものです。

point 2 負債・純資産合計

流動負債の残高は75億44百万円となりました。主な内訳は、買掛金12億95百万円、設備関係支払手形27億43百万円であります。固定負債の残高は2億16百万円となりました。純資産の残高は188億41百万円となりました。これは、四半期純利益7億38百万円を計上したこと等によるものです。

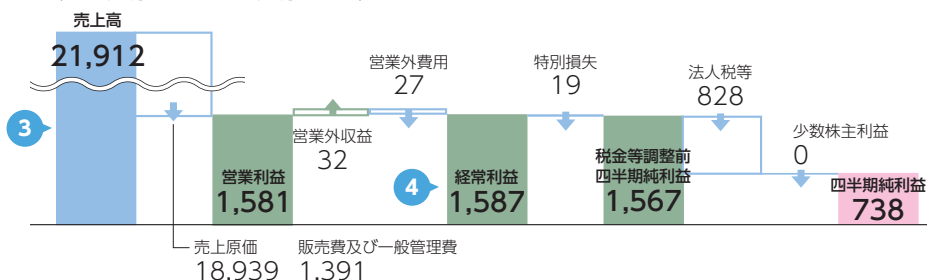
※平成25年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載しておりません。

損益の状況

(単位：百万円)

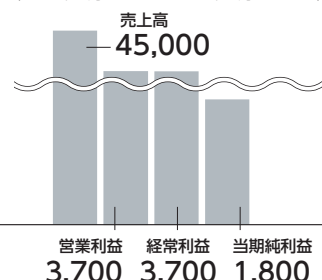
当第2四半期

(2012年2月21日から2012年8月20日まで)



当期(予想)

(2012年2月21日から2013年2月28日まで)



point 3 売上高内訳

売上高は219億12百万円

- 遊戯機械売上高 170億44百万円
- 商品売上高 47億95百万円
- 委託売上高 68百万円、その他 3百万円

point 4 設備投資の状況

国内においては、新店3店舗を出店、既存店57店舗の活性化を実施。海外においては、中国で4店舗、マレーシアで3店舗を出店し、積極的に設備投資を行いました。

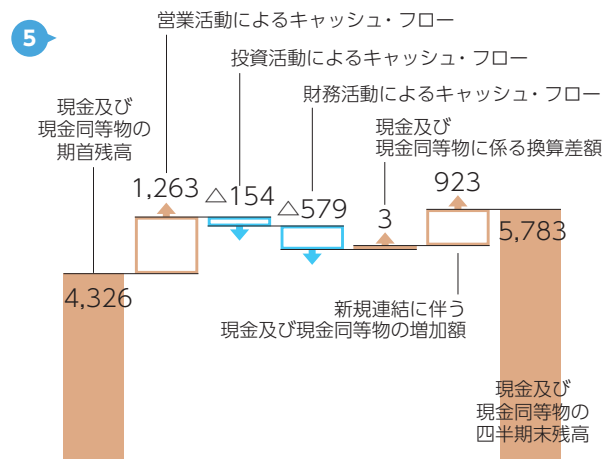
※中国は2012年1月1日から2012年6月30日までの出店数

※平成25年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載しておりません。

キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

当第2四半期 (2012年2月21日から2012年8月20日まで)



point 5 キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は57億83百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、12億63百万円の資金を得ました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益15億67百万円及び原価償却費19億31百万円の計上による資金の増加と、売上預け金15億63百万円の増加による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億54百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出20億32百万円及び関係会社寄託金の回収20億円による資金の増加であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、5億79百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払いであります。

「モーリーファンタジー」の絵本、第二弾、第三弾を発刊しました。

今期の当社スローガン“Let's! Entertainment”を具現化するため、イオンファンタジーブランドの確立・浸透に取り組んでおります。そのメッセージの一つとして、2012年3月21日に第一弾を発刊した絵本の第二弾「モーリーファンタジーのほしにねがいを」、第三弾「モーリーファンタジーのハロウィーン」を日本語、英語、中国語3カ国語で発刊いたしました。年間4回の発刊を通じて、「モーリーファンタジーのなかまたち」の世界観、各キャラクターの性格などを子どもたちに知ってもらい、より多くのファン作りにつなげていきます。



社会貢献活動

株式会社イオンファンタジーでは、地域社会に根ざす「良き企業市民」としての社会的責任を果たすべく、さまざまな環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。

震災復興支援

2012年4月17日「2012年 みんなであそぼ」募金の贈呈式を行いました。

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを通じ「地球の楽好」に寄付させていただきました。

宮城県や福島県で「えほんカー」や「えほんバス」に絵本を乗せ両県の保育所などを回り、子どもたちが好きな絵本を1冊選んでプレゼントする事業を展開しています。



社会福祉施設の子どもたちご招待会

日頃、遊園地などで遊ぶ機会の少ない社会福祉施設の子どもたちを対象に、全国で無料ご招待会を実施しています。メリーゴーランドや店内の各ゲーム機で自由に遊んでいただき、地域の方々のご支持を受けております。

マレーシアでの福祉施設招待会

2012年5月30日にマレーシアの児童福祉施設の子どもたちをバンダラマラッカのモーリーファンタジーに招待しました。

福祉団体「マレーシアン イオンファンデーション」主催の福祉招待会にイオンファンタジーマレーシアが協賛し参加したものです。モーリーファンタジーに集まった総勢65名の子どもたちがわいわいパークに集まるとララちゃんが登場、みんなで「愛はたからもの」のダンスをしました。乗り物や体験ゲームを楽しんだり、ぬりえをしりました。

【ご招待会の実績】

2012年度(上期) 香椎浜店他 61店舗のべ 83回



カプセル1運動

お客さまから使用済みの遊戯機械の景品用空カプセルを回収しております。回収したカプセル1個を1円として換算し、環境保護、社会貢献活動に対する寄付をおこなっています。

会社設立の1997年度から2012年度(上期)までの寄付総額は、40,787,353円になります。

【カプセル1運動の寄付金実績】

2012年度(上期) 630,251円 総額：40,787,353円

「カプセル1運動」で集まった寄付金(2010年分)をキッズデザイン協議会に寄付しました。

キッズデザイン協議会が取り組んでいる、キッズデザイン復興支援プロジェクト「子どもたちの元気プロジェクト」の活動費用に充てていただきます。カプセル回収で得られた寄付金が、このプロジェクトを通じて、被災地の子どもたちに向けた取り組みの支援になります。



会社概要 (2012年8月20日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー		
本社所在地	〒261-8504 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1 TEL:043-212-6203 FAX:043-212-6840		
ホームページ	http://www.fantasy.co.jp/		
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)		
資本金	17億4,713万9千円		
事業内容	遊技場の経営・フランチャイズ業務		
従業員数	346(3,233)名(連結) ※カッコ内は、パートタイマー・アルバイト(1日8時間換算)の人数です。		
店舗数	354店舗(連結) (日本直営319店舗、日本フランチャイズ3店舗、中国9店舗、マレーシア23店舗)		
役員	代表取締役社長	土谷美津子	
	専務取締役	林克己	
	常務取締役	片岡尚	
	取締役	出口毅	
	取締役	高橋光男	
	取締役	新田悟	
	取締役	田村純宏	
	取締役	木下裕晴	
	常勤監査役	茂呂正行	
	監査役	桑原悦朗	
	監査役	人見信男	
	監査役	岩瀬真悟	

株式状況 (2012年8月20日現在)

会社が発行する株式の総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	18,175,688 株
株主数	8,004 名

大株主(上位10名)	当社への出資状況	
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	11,373	62.73
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	732	4.04
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	513	2.83
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロープライズド ストック フアンド	475	2.62
マックスバリュ西日本株式会社	114	0.63
ミニストップ株式会社	114	0.63
イオンクレジットサービス株式会社	114	0.63
イオンモール株式会社	114	0.63
イオン九州株式会社	114	0.63
イオンファンタジー社員持株会	97	0.53

(注) 持株比率は自己株式(44,596株)を控除して計算しております。



ホームページ(IR)のご案内

<http://www.fantasy.co.jp/company/ir>

決算・財務資料やニュースリリース、株主優待制度などについての情報提供を行うほか、決算説明会の模様を映像で紹介しています。ぜひ、ご活用ください。



株主優待制度のお知らせ

株主の皆さまにご利用いただきやすい優待制度を設けています。
魅力ある株主優待を、ファミリーでご利用ください。

ご所有株式数100株以上1,000株未満の株主さまに

特典1 3,000円相当の株主ご優待券を進呈

店内で株主ご優待券をご提示いただくと、1年間で3,000円相当のメダル、メダルガラボンイベント、スポーツゲーム、体感ゲーム、カーニバルゲーム（景品なし）、定置乗り物、メリーゴーランド※、ボールプール※、ファンタジースキッズガーデン※、ファンタジーキッズーナ※、わいわいパーク※、きぼっと※がご利用できます。

※一部設置していない店舗もあります。

特典2 「魚沼産コシヒカリ新米3kg」の進呈

※新米については、本年10月下旬前後の発送を予定しています。

株主メモ

事業年度	毎月3月1日から翌年2月末日まで
基準日	2月末日
定時株主総会	5月
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ(http://www.fantasy.co.jp/)に掲載いたします。

ご所有株式数1,000株以上の株主さまに

特典1 6,000円相当の株主ご優待券を進呈

店内で株主ご優待券をご提示いただくと、1年間で6,000円相当のメダル、メダルガラボンイベント、スポーツゲーム、体感ゲーム、カーニバルゲーム（景品なし）、定置乗り物、メリーゴーランド※、ボールプール※、ファンタジースキッズガーデン※、ファンタジーキッズーナ※、わいわいパーク※、きぼっと※がご利用できます。

※一部設置していない店舗もあります。

特典2 「魚沼産コシヒカリ新米5kg」または「胡蝶蘭」の進呈

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
電話照会先	☎ 0120-782-031
上市市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード：4343)